

2021年度の報告(概略)

今年度5月より事業(公式には4月)を開始しましたが、開業準備作業が予定より遅れ、実質的には7月ごろに完了しました。リーフレットを作成し、近隣市町村の中学校や適応指導教室などに出かけ、ご協力をお願いしました。

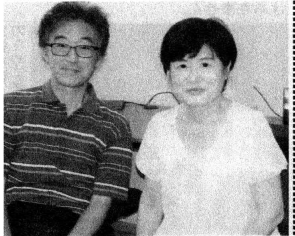
新型コロナウイルスの影響もあって人数は多くありませんでしたが、不登校の小学生、中学生が通ってくれました。近隣の市町村の児童・生徒さんが多く、黒部市内の子どもさんは(ご相談はあったものの)ほとんど通っていただけませんでした。市内(とくに校区内)の児童・生徒さんはかえって通いにくいかもしれません。学習機会をしっかりと確保するためにも、ぜひ利用していただけるとありがたいと思っています。

開業にともなって、以下のように、地元情報誌などで取り上げていただきました。ありがとうございました。

ニコニコタウン2021年7月号

7月の顔

三日市大町商店街で「みんなの家」を開設した **新村昌治さん(66)** と **新村津代子さん** = 堀切在住



Q 不登校の子供を対象にした新しい試みですが、きっかけを。
A 私たちの子供も不登校になりました。今は自ら職業を選んで社会人になっていますが、その時や大学での経験を地域で生かせないかと前々から思っていました。
Q 壁に並んでいるのは勉強机ですね。
A 不登校の子も学ぶ場があれば伸びる、私たちはそう確信しています。

第1生命さんの地元応援プロジェクト Vol.3

学習支援ハウス みんなの家



不登校の子どもを対象に学びを支援。勉強部屋、塾を一つにした教室です。

・学習支援1,000円(4時間)

【住所】黒部市三日市3306番地
【TEL】0765-52-0835
【HP】<https://www.humanirs.sakura.ne.jp>



Vol.129

CLOSE-UP

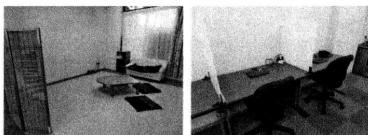
黒部商工会議所
新入会員事業所を紹介します！

学習支援ハウス「みんなの家」

不登校の子どもの主体的な学習を支援する「みんなの家」が三日市に2021年5月よりオープンしています。生徒募集中！



みんなの家アドバイザー
新村昌治さん



▲学習スペースに加え、ネットスペースや休憩室も設置。子どもの自主性を尊重しつつ、主体的に学習を進めることができるように支援します。飲食も自由にできます。好きな時間に来て、好きな時間に帰ってOK！

店舗情報

住 所：黒部市三日市3306
電 話：52-0835
営業時間：9：00～17：00
定休日：水・土・日・祝
HPアドレス：http://www.humanirs.sakura.ne.jp/

居場所、勉強部屋、塾を一つに。

小学校3年生から高校生くらいまでの、不登校の子どもを対象とした学習支援塾です。不登校のために学習の機会が十分でない子どもたちに居場所、勉強部屋、塾を一つにした空間・サービスを提供しています。1ユニット4時間と設定し、料金も実際に利用された分のみ請求しています。

学習指導は主に私が、子どもやご両親の相談役は、保健師である妻にサポートしてもらっています。学習内容や目標は本人とアドバイザーで相談し、主体的に取り組んでもらうことを大切にしています。

大学の理系学部で教員をしていたことや、自身の子が不登校であった経験もあり、退職後も教育関係の仕事を始めたいと思っていました。そして今春、退職を機にふるさとである黒部市に戻ってきました。これからは学校へ行けないことによってチャンスを失っている子どもたちと社会をつなぐために貢献したいと考えています。

「みんなの家」は次の3つの目的をもって活動します。

1. 不登校の子どもが、自由でリラックスできる環境の中で、学ぶこと
2. 子ども自身の自発的な意思にもとづいて主体的に学ぶ力を身につけること
3. 子どもの興味にもとづいて学ぶ機会を提供し、個性を育てること

開業の際は黒部商工会議所の空店舗情報バンクにアクセスし、特定の地域にて空店舗を利用して開業する事業者向けの補助金制度を紹介してもらいました。事業を始めたばかりなので、補助金を頂けることになり非常に感謝しています。

みんなの家では、3つの機能＝居場所＋勉強部屋＋塾をめざしています。それぞれの機能について、強化と改善に努めています。2021年度においては、次の改善を行いました。

(1) 居場所としての改善：

従来からの設備(テレビ、STICK TV、ソファなど)に加え、工作用のツール(彫刻刀、のこぎり、カッターその他)、筋トレ用のダンベル、ギターなどを用意

(2) 勉強部屋としての改善：

従来からの設備(パソコン、辞書、参考書)に加え、IT関係のテキスト(ITパスポート、基本情報技術者資格用の教科書)、自然科学など教科書の内容を超えた自習用のテキストを購入

(3) 塾としての改善：

従来からの設備(プロジェクター、スクリーン、ホワイトボードなど)に加え、小学校・中学校学習指導要領、小・中・高・大学にスムーズに接続するためのテキストを購入